

「令和2年度 学校自己評価について」

学校法人 向洋学園
宮崎ブライダル&医療専門学校
校長 井手脇 妃佐子

専修学校の学校評価につきましては、平成19年に学校教育法、及び学校教育法施行規則の改正により、自己評価・学校関係者評価の実施・公表、評価結果の設置者への報告に関する規定が新たに設けられました。

それに伴い、本校では、従来実施しておりました、授業アンケートのみならず、学校自己評価に取り組み、自己点検を行なうことで、教育水準の向上と質の保証に更に努めるよう工夫を致しております。

ここに、令和2年度の本評価結果を公表いたしますが、今後は、評価を充分に加味し、検討をしながら、より良い教育の場であることを目指し、改善を進めて参ります。

1. 学校理念

「全ての学生の夢を受けとめ、高い技術力と、豊かな人間性を備えたプロフェッショナルを育成し、社会に貢献する。」

2. 宮崎ブライダル&医療専門学校校訓

誠実な人
努力する人
思いやりのある人

3. 学校の教育目標

1. 学生の夢を具現化するため、教育に携わる教職員一同は常に精進に努め、また、学校はその為の研修等を計画的に行う。
2. 高い技術力を習得させるため、関連業界との連携を深めながら、定期的に技術力の確認を行う教育プログラムを実践する。
3. プロフェッショナルとしての心を育成する為、キャリア教育の充実を図る。
4. 豊かな人間性の構築を目指し、校外での体験、教育の場を設ける。

4. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

1. 時代の変容に応じたカリキュラム改正に積極的に取り組む。
2. 学生、教職員など、学校を共に創る人材が、安心できる組織作りに励む。
3. 社会貢献できる人材育成を教育の一つとして考え、学生に様々な社会との関わり方の機会を設ける。

5. 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念目的・人材育成像

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	学校の教育理念・目的が設定されている	A
②	学校の教育理念・目的が周知徹底されているまたは、明文化している	A
③	学校が目指す人材育成像が設定されている	A
④	学校が目指す人材育成像が周知徹底されている、または、明文化している	A
⑤	各学校の目的にあわせた特色が実践している教育に現れている	A
⑥	時代のニーズに合わせ、理念・目的・育成像の再考システムが構築されているか	A

[課題]

・教育理念目的・人材育成像については、全項目がA評価となっている。

[今後の改善方策]

・この項目には問題がありません。時代に合った教育ができるように定期的な再考を継続していく。

(2) 学校運営・・・諸規定の制定、学則・細則・内規等の整備、防犯対策、個人情報の保護、意思決定機関

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	学校運営の方針が明確に明示されているか	A
②	学校運営方針に沿った各種規定が整備されているか	B
③	学校の意思決定機関が効率的なものであるか	B
④	人材の活用と適切な待遇への整備がされているか	B
⑤	学生及び職員の個人情報について、個人情報保護法を遵守しているか	A
⑥	災害や人災に対し、防犯や予防の対策が制定され、実施しているか	B

[課題]

・⑥の災害等に対し、防犯や予防に対する取り組みに問題を感じている。

[今後の改善方策]

・防犯、防災の対策において、職員の役割分担の確認、及び実践的検討、準備について検討する。また、学校全体での意識付けのための講演、訓練を計画していく。

(3) 教育活動・・・理念・目的・目指す人材像を反映したカリキュラム、カリキュラムの定期的見直し、
キャリア教育、授業アンケート、授業計画、成績評価・単位認定、資格試験、教職員

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	学校の教育理念・目的・目指す人材像を達成する為のカリキュラムが組まれているか。	A
②	学生の実態に合わせ、定期的カリキュラムの見直しが行われているか	A
③	キャリア教育の視点にたったカリキュラムが組まれているか	A
④	関連分野に於ける実践的な職業教育（インターンシップや実習）が体系的に位置づけられているか	A
⑤	授業評価の実施・評価体制が整っているか	B
⑥	授業評価がよりよい授業構成のために役立たされているか	B
⑦	中・長期的視野に立ち、授業計画がなされているか	A
⑧	授業計画が明文化され、記録されているか	A
⑨	成績評価・単位認定は学則・細則・内規に準拠したものになっているか	A
⑩	資格取得の指導体制はあるか	A
⑪	教員の指導能力の向上に対し、方策を採っているか	A

[課題] ・⑤、⑥、⑪の授業評価の実施と、その反映については改善が必要である。
[今後の改善方策] ・⑤、⑥については、実施の方法、回数、対象者の改善と、結果の共有に関する改善を進める。

(4) 学修成果・・・就職率・推移、資格取得率・推移、退学率の低減

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	就職率の向上が図られているか	A
②	資格取得率の向上が図られているか	A
③	退学率の低減が図られているか	A
④	入退学者数とその推移を把握しているか	A

[課題] ・学修成果については、全項目がA評価となっている。
[今後の改善方策] ・この項目には問題がありません。高評価の学習成果を継続できるように、更なる向上を目指していく。

(5) 学生支援・・・進路・就職への支援、学生相談への支援、学生への経済的支援、保護者との適切な連携、卒業生への支援体制

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	進路・就職指導に関する体制が整備され、機能しているか	A
②	学生相談に関する体制が整備され、機能しているか	A
③	学生への経済的側面を支援する体制が整備され、機能しているか	A
④	保護者との適切な連携を図る機会が設けてあるか	A
⑤	卒業生への支援体制はあるか	B

[課題] ・卒業生への支援体制を体系的に構築する必要がある。
[今後の改善方策] ・卒業生への支援体制は、本校のみならず学園全体の課題として取り組む。

(6) 教育環境・・・教育施設・設備、学内外の実習・インターンシップ、危機管理

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	教育上の必要性に充分対応できる教育施設であるか	B
②	IT 機器などの教育用設備が教育上の必要性に充分対応できるか	B
③	学外実習やインターンを支援する体制が整っているか	A
④	危機管理や防災についての体制や対策を周知しているか	B

[課題] ・①、②に関しては、機器の不足というより、ネット環境の充実等が必要である。 ・危機管理や防災時の組織の活動（定期的な講習、訓練の実施）が不足している。
[今後の改善方策] ・ネットワーク環境については、マルチメディア専門学校と環境の共有をしており、協力して改善する方法を模索する。 ・防災等の訓練や講習の実施計画を行う。

(7) 生徒募集・・・生徒募集活動の適正性、教育成果の伝達、入学選考、学納金

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	生徒募集活動は適正に行われているか	A
②	就職率や資格取得率など、教育成果の情報提供が適切に行われているか	A

③	入学選考は適正かつ、公平な基準に基づいているか	A
④	学生納付金は妥当なものとなっているか	A

<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒募集については、全項目がA評価となっている。
<p>【今後の改善方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> この項目には問題がありません。生徒募集、入学選考、納付のプロセスを適切に運営していく。

(8) 社会貢献／地域貢献・・・社会貢献、公開授業・出張講座、ボランティア活動

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	学校の教育資源などを有効活用した社会貢献を行っているか	B
②	地域や、高校、中学などを対象に公開授業や出張講座を行っているか	A
③	学生のボランティア活動を奨励、支援する体制が整っているか	B

<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①の社会貢献については、高校等への実施はしているものの、地域への貢献に着手しておらず、この点の改善を進める必要がある。 ③のボランティアについては、コロナ禍の影響から去年はほとんど活動ができなかった点が課題である。
<p>【今後の改善方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新校舎、各教職員のスキル、在校生、卒業生のスキルなど、提供できるものを精査し、実施できることからすすめる。 ボランティアに関しては、校外に出らずとも実施できるものを検討し、導入する。

(9) 財務・・・財務状況、監査、財務状況の情報公開

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	B
②	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	B
③	財務についての会計監査が適正に行われているか	A
④	財務情報公開の体制整備はできているか	B

<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 財務状況については、的確に会計監査を受けており、中長期的な財政基盤なども安定している。しかしながら、それらの結果や状況を教職員に的確に発信することに課題がある。

[今後の改善方策]

- ・運営側は、監査報告を含め、財政についても定期的に情報を職員に発信するように心がける。

(10) 法令等の遵守・・・法令遵守の状況、適切な学校評価への取り組み

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	A
②	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	A
③	自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	B
④	自己評価の結果を公表しているか	A

[課題]

- ・自己評価の実施に対し、問題点の精査とそれらへの改善方法についての提示が足りていない。

[今後の改善方策]

- ・学校関係者委員会に置いてご指摘いただいた点や、ご指導いただいた点を必ず職員にも落とし込むように情報の共有をする。

6. 課題

「5. 評価項目の達成および取り組み状況」から検討項目を以下に抜粋します。ご指摘や、ご高見を賜りますようお願いいたします。

(3) 教育活動

⑤授業評価の実施・評価体制が整っているか

⑥授業評価がより良い授業構成のために役立たされているか

- ・授業評価は年1回実施をしているものの、改善の余地がある。実施の方法、回数、対象者について改善させるとともに、結果については講師の先生方を含め、教職員全体で共有する。

(6) 社会貢献、地域貢献

①学校の教育資源などを有効活用した社会貢献を行っているか

- ・新校舎、各教職員のスキル、在校生及び卒業生のスキルなど、学校として提供できるものを探り、精査しながら実施可能なものを見つけていく。

(10) 法令等の遵守

③自己評価の実施と問題点の改善に努めているか

- ・自己評価は毎回実施しているが、その問題点の精査と学校関係者委員会で拝聴した各委員の先

生方のご高見を職員と共有する点について、必ず実施していく。